



記入日：〇月×日

記入者：母

| 園名 | 〇〇保育園 | 組 | △△組 | 担任 | 〇〇先生 |
|---------|--|---|-----|----|------|
| 運動面 | <ul style="list-style-type: none"> 高いところに登りたがるが、バランスが悪いために危険なことがある。 まだ 5 本指でクレヨンを握るため、細かい操作は苦手。本人なりに苦手さを感じているようなので、無理に握り方を直さないようにしている。 | | | | |
| 生活リズム | <ul style="list-style-type: none"> 日によって入眠時間に差があり、午睡も一定しない。朝起こす時間は変えないようにしている夜の睡眠が一定程度取れていないときは、園の先生に伝えている。 午睡の時は、ガーゼタオルがあると安心する。 | | | | |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> 箸を使うことは難しい。スプーンの柄は、握りやすい太さにしている。 混ぜご飯は苦手。野菜は汁の中にあれば食べることもある。 味が混ざることが苦手なため配慮している。 | | | | |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> 時間での誘いかげが必要。 立って排尿することはまだ難しい。座位で可能。 タイミングを見て誘い、数回成功している。 | | | | |
| 着脱 | <ul style="list-style-type: none"> 衣服の前後・裏返しなどがわからないので、前側にマークを付けて意識させている。 ヘルプが出せないなので、見守りが必要。 できないとあきらめてしまうので手伝うが、最後は自分でできたと実感できるようにしている。 | | | | |
| ことば・表現 | <ul style="list-style-type: none"> 2 語文で可能だが、やや一方的である。 興味があることをしていると、聞き逃しが多い。 実物で見せたり、写真やイラストを見せたりするとわかる。 | | | | |
| 人とのかかわり | <ul style="list-style-type: none"> 要求が伝わらないと手が出ることもある。 トラブルになりそうな時は、大人が介入しながら本児の気持ちを代弁している。 | | | | |
| 特徴的な行動 | <ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちに関係なく一方的に関わろうとするが、人と関わりたい気持ちが育ってきており、見守りと介入が必要。 | | | | |
| 遊び | <p>(お気に入りのゲーム、すべり台、鬼ごっこなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ミニカーが好き。 苦手な感触があり、触れないものがある。(のり・泥んこなど) | | | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> 自分からヘルプを出せずにて、結果パニックを起こすことがある。 辛いときにその場から出るためのヘルプカードや、その内容を伝える相手を事前に伝えておくようにしている。 | | | | |

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

| 日付（年齢） | できごと | 記入者 |
|-------------------|--|-----|
| 4月〇日 (5歳4か月) | 年長に進級し環境が変わったことで、朝、登園することを以前より嫌がる日が出てきた。 | 母 |
| 6月〇日 (5歳6か月) | 新しい友だちとも仲良くできるようになったようだ。(先生からのコメント) | 母 |
| 11月〇日 (5歳11か月) | 排泄の失敗が多くなり、担任の先生に相談した。 | 母 |
| | <p>《先生たちからのアドバイス》</p> <p>友だちの会話の中で、就学に向けての話がよく出ているので、本人はプレッシャーを感じているのかもしれないとのこと。園でも気にかけていくが、家庭でも不安にならないよう、いつもと変わりなく過ごしていくように教えてもらった。</p> | 母 |
| 1月〇日 (6歳1か月) | 保育園で昼寝がなくなったため、夕方機嫌が悪かったり、夕食中眠くなったりしている。 | 母 |

保育園・幼稚園のシート（こんな内容が記載されていると、引継ぎしやすい項目を例として作成しました。）*お子さんの状況に合わせて作成してください。

| 項目の例 | 例えば、こんなこと | できることと苦手なこと | 配慮が必要なこと |
|---------|--------------------------|---|---|
| 運動面 | 体の使い方で見えること (手先の使い方等) | <ul style="list-style-type: none"> 高い所に登りたがるが、バランスが悪いために危険なことがある。 走ると周囲が見えずに、ぶつかる事がある。 まだら本指で握るため、細かい操作は苦手 | <ul style="list-style-type: none"> 人が大勢いる場所は避けるようにしているが、必要な時は手を離さないようにしている。 本人なりに苦しさを感じているようなので、無理に握り方を直さないようにしている。 |
| 生活リズム | 睡眠のリズム (午睡の際の対応等) | <ul style="list-style-type: none"> 日によって入眠時間に差があり、午睡も一定しない。 午睡の時は、ガーゼタオルがあると安心する。 | <ul style="list-style-type: none"> 朝起こす時間は変えないようにしている。 夜の睡眠が一定程度取れていないときは、園の先生に伝えるようにしている。 |
| 食事 | 道具の使い方 | <ul style="list-style-type: none"> はしを使うことは難しい。 | <ul style="list-style-type: none"> スプーンの柄は、握りやすい太さにしている。 |
| | 偏食等食べ物の好み | <ul style="list-style-type: none"> 混ぜご飯は苦手。野菜は汁の中にあれば食べることもあるが、基本的に苦手である。 | <ul style="list-style-type: none"> 味が混ざることが苦手なため配慮している。 |
| 排泄 | 介助の内容 | <ul style="list-style-type: none"> 時間での誘いかけが必要。トイレは抵抗ない。 | <ul style="list-style-type: none"> トイレを嫌にさせないよう、声かけのタイミングは気をつけている。 |
| | できていること 支援が必要なこと | <ul style="list-style-type: none"> 立って排尿することはまだ難しい。座位で可能 タイミングを見て誘い、数回成功している。 | <ul style="list-style-type: none"> 立位では難しいようだが、父や兄の姿を見せるなどは意識している。 |
| 着脱 | 介助の内容 | <ul style="list-style-type: none"> 衣服の前後・裏返しなどがわからないので配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 前側にマークをつけて、意識させている。 |
| | 支援が必要なこと | <ul style="list-style-type: none"> ヘルプが出せないため、見守りが必要。 ボタン・フックなどは介助が必要 | <ul style="list-style-type: none"> できないとあきらめてしまうので手伝うが、最後は自分でできたと実感できるようにしている。 |
| ことば・表現 | 話す力 | <ul style="list-style-type: none"> 2語文で可能だが、やや一方的である。 | <ul style="list-style-type: none"> 要求は言葉で伝えられることが増えてきた。 |
| | 聞く力 | <ul style="list-style-type: none"> 興味があることをしていると、聞き逃しが多い | <ul style="list-style-type: none"> 相手が話す内容を理解できていないことがある。 |
| | 表現の特徴等 | <ul style="list-style-type: none"> ややパターンの表現。違う意味で使う単語もあるので、注意している。 | <ul style="list-style-type: none"> 実物で見せたり、写真やイラストを見せるとわかる。 |
| 人とのかかわり | やりとりの特徴 | <ul style="list-style-type: none"> 要求が伝わらないと手が出ることもある。一方的に関わろうとしてトラブルになりがち。 | <ul style="list-style-type: none"> トラブルになりそうな時は、大人が介入しながら本児の気持ちを代弁している。 |
| 特徴的な行動 | 気になる行動 対応方法について | <ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちに関係なく一方的に関わろうとするが、人と関わりたい気持ちが育ってきており、見守りと介入が必要。 | <ul style="list-style-type: none"> 気持ちが伝わらないときに、手が出ることもある。状況によっては、場所を変える、違う遊びに誘うなどの対応をしている。 |
| 遊び | 好きな遊び | <ul style="list-style-type: none"> ミニカーが好き。 | <ul style="list-style-type: none"> ミニカーがあると落ち着いて過ごせるので、いつも用意している。 |
| | 苦手な遊び | <ul style="list-style-type: none"> 苦手な感触があり、触れないものがある。(のり・どろんこなど) | <ul style="list-style-type: none"> 無理をさせず、道具を利用するようにしている。(のりのハケ・砂場用の道具など) |
| その他 | 困り感の訴えについて | <ul style="list-style-type: none"> 本人の感覚から、受け入れられない活動がある。苦手な音やにおいもある。 自分からヘルプを出せずについて、結果パニックを起こすことがある。 | <ul style="list-style-type: none"> 辛い時にその場から出るためのヘルプカードや、その内容を伝える相手を事前に伝えておくようにしている。 |